

KANAGAWA

一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会

<https://www.j-kana.or.jp/>
email: info@j-kana.or.jp



1

January, 2022
vol. 436



Contents

会長年頭挨拶	01
副会長年頭挨拶	02
建築探訪（動物達のいた街並み）	03
会員仕事紹介（コミュニティの核をめざして）	05
支部だより（横浜支部—けんちくしごと展・平塚支部—支部活動）	07
賛助会だより（賛助会長年頭挨拶・賛助会員紹介）	09
（一社）神奈川県建築士事務所協会の紹介	11
委員会活動報告（「住・緑・家」運営特別委員会）	12
同好会紹介（Archicad同好会）	13
編集者のつぶやき（自家製ハム）	14

瓦版は2021年12月よりWeb配信となりました。

謹 賀 新 年

本年もよろしくお願ひいたします



『新年のご挨拶』

一般社団法人
神奈川県建築士事務所協会
会長 白井 勇



2022年、新たな年を迎えました。

一昨年より続いているコロナ禍の中、昨年の秋口からは少し感染状況も収まる感じはありましたが、また新たな変異株の出現の報道が続いております。まだまだ不安定な世の中で、様々な活動も従来の形に戻るには時間がかかりそうです。

一般社団法人神奈川県建築士事務所協会では、この状況下での県民や会員にとって「役に立つ会」・「魅力ある会」を目指し、各委員会や支部・本会相互の連携を図りながら次世代に繋げる活動を模索しております。今年度は、時代の変化を享受しつつ、以下の5つの基本的な活動の取り組みを考えていきます。

1. 会員の利便性および収益性の向上に資する取り組みを行う
2. 制度等の在り方を検討し、会運営の更なる健全化を図る
3. 支部運営の実情把握および本会との連携を推進する
4. コロナ禍を契機とした変化を見据え、次世代へ繋げるための研究および取り組みを推進する
5. 前例にとらわれない事業計画とその着実な実行を図る

昨年より発足した新体制は、組織的により戦略性のある運営形態としました。

特に、会員支援を目標として準備を進めている会員サポートセンターは、来年度に一部スタートしたいと考えています。また、支部活動の中で重点施策として本会でもサポート体制を充実させたいのは「仕事展」です。各支部の活動の活性化のみならず、会員増強にも繋がる魅力ある活動と考えています。

更に注目したいのは、活発な活動が昨年より始まった同好会です。テーマは様々で、省エネ・BIM・CM（準備中）・ゴルフ等、研究学習の分野から趣味の分野まで幅広い取り組みになっています。今後、継続的な活動になれば、委員会への昇格も考えています。

コロナ禍の中、建築現場では、ウッドショック・資材の高騰・設備機器等の海外生産品の納入遅れといった様々な影響が顕著になってきています。デジタル化や働き方改革の加速化により、設計事務所の業務にも変化が生じています。

建築士事務所や建築士にとって、大きく変わろうとしている環境に対し、どう向き合うかが課題であり、会としてもサポート体制を確立したいと考えております。

本年も、関係団体・各行政機関並びに会員・賛助会の皆様には一層のご理解とご協力お願い申し上げます。

～副会長より 新年の抱負を頂きました～



新たな仕組みづくり 副会長 大和田 優

昨年来、社会資本設備審議会の建築基準制度部会及び建築環境部会では、省エネ基準への適合義務の対象拡大、省エネ基準の段階的引き上げ、また、小規模木造建築物等の構造安全性を確認するための措置の一つとして、4号建築物の対象の縮小などが議論されています。建築物の脱炭素化や大規模災害への対応が急務となっている社会情勢を踏まえると、今後打ち出される答申内容は容易に推測することができます。神事協会の7割以上の皆様が主戦場としている分野で、今以上の高度なスキルが必要になることは確実です。

本年度は、様々なスキルアップに繋がる、「会員の交流＝技術の交流」となるような「仕組みづくり」を皆様と一緒に、立案＋実行していきたいと考えております



百花繚乱 副会長 杉本 勝郎

副会長を拝命して半年。未だお役に立っているのか甚だ疑問であります。新年を迎えるにあたり思うことは、会員の皆様とご家族、所員の方々の健康と繁栄の確保です。コロナ禍という世界的で継続的な災厄の環境の中、新たな常識、習慣が形作られていますが、人間の順応性も捨てたものではありません。非接触を掲げた仕事のやり方やりモート会議、講習会で切り抜けて来ました。神事協の各委員会を見ても色々な個性と能力を持った委員さんたちによる活発な活動も続いています。

そうです 神事協を見渡せば百花繚乱。くじけず今年もがんばりましょう。



希望の新年 副会長 山口 雄

一般社団法人神奈川県建築士事務所協会に入会していただいている皆様が、会に対しどのような希望を持っていただけるのか考えた時、知識を得たい、情報を得たい、業務を得たい、仲間を得たい、相談をしたい、社会的貢献を行いたい、など様々な希望が思い浮かんできます。

その様々な希望を実現していくために在るのが各委員会だと思っています。

現在もまだ困難な時期ではありますが、各委員会がこの時期を乗り越えて活発に活動することが会員の皆様への希望につながると考え、令和4年そして今後も積極的に補佐を行っていききたいと考えています。



新しい挑戦と 密度の濃い体験

副会長 山口 英生

今年で神奈川県にお世話になって10年、東京会在籍時と合わせると早20年弱の時が経ちました。ピエール・ジャネの法則によれば、人間は歳を取るほど時が経つのを早く感じるようになるとのこと、そういえば子供の頃は楽しみなことばかりで、過去を振り返ることは少なかったかも。子供の頃と同じように、新しい挑戦や密度の濃い体験をすることで「今年もあっという間に過ぎてしまった」という感覚を減らせるそうです。ぜひそのようなチャレンジablな一年を送っていきましょう。



目指すもの 副会長 永島 優子

私が担当副会長として責を担っておりますのは、業務支援委員会とマンション等の大規模修繕業務特別委員会ですが、両委員会に共通しておりますのは、会員の皆様の業務に、密接に関係しているため、スピードと有益性が求められていることだと承知しています。そのためにも、日頃から、会員の皆様にとって、何が必要なのか、今後も委員会の皆様と検討し、発信して参りますので、ご期待ください。

また、業務との関係においては、賛助会員様との連携は、必須となりますので、引き続きよろしくお願い致します。

今年は、干支の虎のごとく、「攻め」の姿勢で、一緒に頑張りましょう！



事務所は おとうさんの家・・・？

副会長 小松 正道

我が家は、息子が3人います。三男坊が、昨年就職し、私の生業を志してくれました。まだ修行中ではありますが、うれしく感じます。その三男坊の幼少の頃の、今となれば笑い話となりますが、三男坊が妻と、事務所の前を通った時に「おとうさんの家だ」と叫んだそうです。この話は、ことあるごとに嫌味の様に何度も聞かされましたが、昨今の事情により、外出も少なくなり、この話も聞かなくなりました。

物事は考え方ひとつで、良いことにも悪いことにもなるようです。

コロナを一文字にすると君となります。新年を迎え、ともに邁進しましょう。

動物達のいた街並み

合同会社戸井田設計 戸井田 顕

はじめに

コロナがこのまま本当に終息するのか、また次の波がきてしまうのかはわからないが、できればそろそろ以前のように旅行したいと思っている人は多いのではないだろうか。私自身も、そろそろまた旅をしたいと思っているが、今思い返してみると、記憶に残る街並みにはなぜか動物達がいた気がする。今回はそんな記憶に残る「動物達のいた街並み」を3つご紹介したい。

三崎の猫

以前から三浦市の三崎で仲間たちと街づくりにかかわっており、三崎にはよく行くことがある。三崎はマグロの街として有名だが、街にはたくさんの猫がいて、観光客がカメラを向けているのをよく目にする。細い路地からそっと顔をのぞかせる姿はとてもかわいらしく、港町のイメージにも合っていて、街の魅力の一つになっている気がする。



三崎の漁港



三崎の街並みと猫

ギリシャの犬

ギリシャはたくさんの犬がいた。コルビュージェも見たという斜面と一体となった住宅群を一度見てみたいと思いギリシャのサントリーニ島に行ったことがある。実際に訪れてみると、サントリーニの建築群は、写真で見た以上に魅力的で、様々な形状の小さな建物が、斜面のしたから上まで折り重なるように続く風景には、ここでしか見れない不思議な形であふれていた。そしてなぜかそこには犬がたくさんいて、広場でのんびりと昼寝をしたり石畳の上をゆっくりあそぶ犬たちはとてもどこかで、印象的だった。



サントリーニの住宅群



サントリーニの街並みと犬

インドの牛

様々な街を見てきたがいまでも最も強烈に覚えているのがインドの街並みだ。ルイスカーンの設計した建物がどうしても見たくて、バンガラディッシュとインドを巡ったことがあった。初めてみるカーンの建築は、シンプルな形態操作とそれによってできる、静謐な内部空間が本当に美しかったが、カーンの静かな建築とそこから一步外に出た時の街の喧騒がとても対比的だった。ガイドブックを読んだりして知識としては知っていたが、やはり街中を牛が歩いている風景には非常に驚いた。それと同時に、街には牛だけではなく、犬や猫や鳥などの動物達もたくさんいて、彼らがごく普通に人と一緒に暮らしている景色は、日本の街とはあまりに違い本当に驚いてしまった。



インド経営大学(ルイス カーン)



インドの街並みと牛

動物達のいた街並み

現代の街中にペット以外の動物が暮らすのは簡単なことではないと思う。まずは、餌の問題がある。もし街中に牛がいるならば、牛たちの食べ物が都市の中に自生しているか、餌を与える人が必要になる。また鳴き声もするし、糞尿の問題もあるだろう。何よりもそうしたことも含めて、地域の住人が牛がいることを許容している必要がある。街に動物がいるということは、その地域にそれを許容できる人と文化があるということで、それは街としてある種の豊かさなのだろう。その見えない豊かさが動物達とともに街の魅力となり、訪れた人たちの記憶に残るのだと思う。

今から実際に日本の街中に牛を放すのは不可能だろう。ただそれでも、環境問題が大きな話題になる現代において、人間が今後も継続的に都市に住み続けるためには、人間以外の動物にとっても暮らしやすい都市空間をもう少し真剣に考えてみてもよい気がする。



バングラデシュ国会議事堂(ルイス カーン)



アユブ国立病院(ルイス カーン)

コミュニティの核をめざして

ゆう設計アトリエ 三宮 健司

建築設計はハード面だけでなく、実際に使われ始めると、人の居場所、人々の心の拠り所としての場や空間、そして結果としてコミュニティの場を設計していたのだと実感することがよくあります。ここでは不思議な縁で関わった2つの物件についてご紹介させていただきます。

1 サーカスの申請業務

湘南エリアでは初めてとなる、木下大サーカス公演のための申請業務に関わる機会をいただきました。元々は開催地である鎌倉支部へ業務依頼の打診があり、普通では経験することができない業務だと興味を持ったことから始まりました。

業務としては仮設の許可と確認申請、そして景観条例に関する申請業務でした。なかでも景観に関しては、鎌倉という地域性から、かなりの時間と労力を要しつつも、鎌倉市の協力のもと、無事に各種申請業務を終えることができました。基本は公演会場となる大テントとその周囲のコンテナ群による構成で、特に設計をするということはないものの、観客として観覧するだけでは知り得ない裏方の業務や役割がわかり、とても有意義な経験となりました。難しい側面もありましたが、この業務の先に、サーカス団員さんたちの生活があり、観覧を楽しんでいる人たちの笑顔があるということが、一つの目標、そして励みになった業務でした。

5

開催期間・場所：2021年12月19日～2022年3月13日 湘南モノレール湘南深沢駅前特設会場（※写真左は別会場）



2 熊本地震で倒壊した神社拝殿の再建

2016年に発生した熊本地震で、震源地の益城町内の小さな神社が倒壊。縁あってその再建に関わることができました。この神社はまさに地元の人たちの心の拠り所として、そしてこの地域のコミュニティの核としての神社です。氏子の寄付で管理運営し、地元の人が交代で宮司を務めるこの神社では、毎年子供達による神楽が奉納されています。



神殿前の空地で子供達の神楽奉納を見つめる地元の人達

拝殿は日頃、神楽の練習や趣味・サークルなどの集会場所として利用されていました。被災の年は、残った神殿の前の空地で神楽が奉納されましたが、神様の前に人々が集い、舞を奉納する光景は、本来の神社の姿を垣間見た様な気がしました。

それもあって、このまま拝殿なしという選択肢もあるのではと、本気で思ったのですが、そういう訳にもいかず、心を込めて設計させていただきました。

新しい拝殿は、復興時期で物資や人材が不足する中、予算的にも宮大工に依頼する事は難しく、一般的なプレカットにより加工された木材を使い、設備以外は大工さんの作業だけで出来る造りにする事で、低予算かつ短期間で造り上げることができました。

新しい拝殿でも、空調や更衣室などを設け、拝殿としてだけではなく、地域のコミュニティの中心的な場として利用されています。

6



天井の格子は意匠の為だけでなく、水平剛性を確保する為の構造体となっています。

横浜支部のけんちくしごと展

横浜支部けんちくしごと展 けんちくしごと展実行委員会
株式会社金子設計 稲毛 恒男

横浜支部のけんちくしごと展、昨年度はコロナ禍のため中止せざるを得ませんでしたが、今年こそはとの思いから11月10日から16日までの一週間、横浜市新市庁舎のギャラリーとアトリウムをお借りして実施しました。4月に入って早々に実行委員会を開き、開催の準備を進めてきましたが、夏にコロナ禍のピーク迎え実際に開催できるものなのか、疑心暗鬼の中で実行委員会もWeb開催を余儀なくされました。幸いにも緊急事態宣言が解除され、けんちくしごと展開催直前の実行委員会は、横浜市技能文化会館の会議室で初めてほぼ全員が揃い対面で行えました。



けんちくしごと展展示

けんちくしごと展のメインである会員の作品展示は1階のギャラリースペースに、白で統一したA1パネル29枚と模型5点を展示しました。水辺の広場口からアトリウムへと続く通路に設けられたギャラリーは、人の往来が多く、中には立ち止まって見ている人の姿も多く見られました。

11月13日土曜日には建築相談会・ワークショップ・セミナーを実施しました。コロナ禍でもあり時間帯を区切り、受付には参加者リストを備え検温や手指消毒をした後会場に入って頂くなど、充分なコロナ対策を行っての開催となりました。



おりがみ建築

ワークショップではお子さん向けに「おりがみ建築」を開催しました。おりがみの題材はセミナーで取り上げた木造高層ビルと会場の市庁舎の2点準備して、あらかじめカッターで切り込みを入れる作業は実行委員が手分けして行い、お子さん達は好きな色を塗って、見本通りに折り込むと完成する簡単なものでしたが、会場に飾ってあった見本を見て「これ頂いても良いですか」と聞かれる方や塗り絵を楽しむ大人の方も見受けられました。



セミナー

セミナーは市役所からほど近い弁天通で建設が進められている株式会社大林組の「日本初高層純木造耐火建築物」の設計者である堀池隆弥氏をお招きして、セミナーを開催しました。会場は市庁舎のアトリウムで、270インチの大型ビジョンを使用して講演をお願いし、定員40名のところ立ち見が多く出るほどに盛況でした。初めての会場で戸惑うことも多く有りましたが、皆様の協力で無事開催出来ました。ここに改めて感謝申し上げます。



けんちくしごと展最終日

平塚支部だより

今年度も支部活動はコロナウイルスの影響で予定事業が思うようにできていません。

平塚市の緑花祭りでの建築相談会、大磯町のチャレンジフェスタでの建築・耐震相談、二宮町のふるさと祭りでの建築・耐震相談等は2年間中止となりました。

平塚市は固定資産税の納税通知と同時に住宅耐震相談の案内をしています但し相談者は減少しています。



平塚市役所耐震相談会



2020しごと展

しごと展は予定した平塚市役所の展示スペースがワクチン接種会場となり使えませんでした。この会場の予約がいつ取れるか見通しが立たないため役員会を開きこれまで行ってきた「ひらつか市民プラザ」で令和4年1月15日(土)、16日(日)の両日に開催することにいたしました。コロナウイルス対策を行うことを条件で平塚市と共催で住宅耐震相談会も同時に行うことも確定し、平塚市の広報の新年号に掲載をお願いしています。

二宮町とは耐震相談、空き家相談等を継続して行ってきた実績が評価され、令和2年度に町から地区老人憩いの家5施設の耐震診断を支部で受注することができました。平塚支部会員9事務所分担して行い、令和3年度にこの中の1施設の耐震補強が決定しました。

さらに他の施設の補強設計、工事へと繋げた

平塚支部長 黒部設計事務所 黒部 光司

と思っています。

昨年大磯町の観光施設「鳴立庵」(しぎたつあん)と「旧島崎藤村邸」の調査をする機会がありました。鳴立庵は300年以上続いている俳諧道場であり平安末期の西行法師が大磯を吟遊して詠んだ和歌が基になっているとのこと。旧島崎藤村邸は藤村が昭和18年に亡くなるまでの晩年の約2年間を過ごした所で、書斎から大正ガラスの窓越しに庭が見渡せ、ちょこちょこと棟梁の思いが現れた小粋な住宅です。大磯には他にも明治時代ゆかりの建物が残っていますが、状況が許せば平塚支部で史跡巡りをしてみたいと思っています。

藤村はここでりんごの少女に思いを馳せたことがあったのでしょうか。



鳴立庵



藤村邸外観



藤村お気に入りの書斎

賛助会だより

賛助会長年頭挨拶

神奈川賛助会 会長

株式会社 都市計画地盤研究会 安藤 彰彦



新年おめでとうございます。新しい年の初めにあたり、本会の皆様と機関誌において新年を祝うことができますことを、心から嬉しく思う次第です。

昨年一年間コロナ続きで終わりました。本会の皆様との技術営業と懇談が達成することが出来ませんでしたことを非常に残念に思っております。

武田信玄は「人は石垣、人は城」と申しましたが、賛助会におきましても、事情は全く同じであります。優秀な設備、機材、技術がどのようにあろうとも、それを生かすのは本会員の方であります。賛助会は専門会社員の和と言う点で、実に恵まれていると私は常時感じているのですが、本年も一致団結、和気あいあいたる雰囲気の中に、賛助会と本会

員とのコミュニケーションを実現してゆきたいと願っております。時には本会の方నికిきびしい要求をお願いするかもしれませんが、それは本会の皆様に信頼していればこそあります。また、本会の皆様から私に注文があればどしどし遠慮なくぶつけてください。私の念願とするのは本会員と賛助会員が風通しの良い関係であることを願っております。神奈川県建築士事務所協会は「賛助会は石垣であり、城である本会員」という意気込みでもって経済の沈みゆく昨年でありましたが、今年は一丸となって頑張ろうではありませんか。念頭にあたりまして、これをもって、新年の挨拶といたします。

9

賛助会員紹介

平素は賛助会活動にご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。平成19年に賛助会へ入会し、早15年が経過致しました。一昨年より、2年にも及ぶコロナ禍もようやく収束の兆し見られ、今年からは、また皆さんとアグレッシブに活動できるのを楽しみにしております。

さて、少し弊社の紹介をさせていただきます。

弊社は昭和50年に厚木飛行場周辺の住宅防音工事に於ける防音サッシの取扱い店として創業致しました。平成11年には16億近い売上の有った同事業も、今や1/5程度の売上にまで落ち込んでいます。厚木飛行場周辺で防音工事の設計に携わって居られる設計士の方々

神奈川賛助会 副会長

横浜三協株式会社 田村 修



は弊社名を聞くと「防音サッシ業者」としての印象が強いと思います。私が入社した昭和63年には父が代表を務めて居りました。活況の防音工事でも平成12年頃には終焉を迎える旨の話を聞かされ、防音サッシに代わる新事業を立ち上げないと、40歳目前にして失職するという不安に苛まれて居りました。当時まだ20代だった私は、知識も経験も乏しい中、余りメジャーではない「アルミ手すり」と言う分野に目を付けました。社内での反対も有る中、メーカーの協力も有り、平成5年に何とか事業スタートに漕ぎ着け、お陰様で立ち上げ以来29年間どうにか、ここまで走り

賛助会だより

続けて参りました。現在は三協立山(株)の連結子会社として、三協アルミ社のアルミ手摺製品の見積りから、設計、製品加工、施工に至るまで一貫した体制でお手伝いをさせて頂いております。当初は新築工事中心でしたが、昨今はマンションの大規模修繕工事等の改修工事の比率も増えて来ました。20代に自身で立ち上げたこの事業部にも、今年還暦を迎える私の息子世代の社員も勤務するようになり、時代を感じます。私ももう少しだけ頑張ってみようと思います。引き続きご愛顧のほどよろしくお願い致します。



孔あけ加工



形材切断



施工図作図



手摺加工機械



手摺組立て

横浜三協株式会社

〒252-1104 綾瀬市大上1-12-25
TEL : 0467-76-1883

（一社）神奈川県建築士事務所協会の紹介

協会概要



- 【名 称】 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会
- 【所在地】 〒231-0032 神奈川県横浜市中区不老町3-12 加瀬ビル201 2階
TEL 045-228-0755 FAX 045-212-3807
- 【設 立】 1976年（昭和51年）11月8日に社団法人設立
2013年（平成25年）4月1日に一般社団法人移行
- 【目 的】 建築士事務所の業務の適正な運営及び健全な発展並びに建築士事務所の開設者に設計等を委託する建築主の利益の保護を図り、建築文化の向上及び公共の福祉の増進に寄与することを目的とする。
- 【事 業】
1. 建築士法に基づく、設計等の業務に係る契約の内容の適正化その他建築主の利益の保護を図るため必要な建築士事務所の開設者に対して行う指導、勧告その他の業務
 2. 建築士法に基づく、建築士事務所の業務に対する建築主その他の関係者からの苦情を解決する業務
 3. 建築士法に基づく、建築士事務所の開設者に対する業務の運営に関する研修及び建築士事務所に所属する建築士に対する設計等の業務に関する研修業務
 4. 建築士法に基づき、神奈川県知事から指定を受けて行う建築士事務所の登録及び閲覧事務
 5. 建築士法に基づく登録講習機関からの受託業務
 6. 建築物の設計、工事監理等建築士事務所の業務に関する調査、技術の向上、研究及び知識の普及
 7. 建築士事務所の業務に関する指導及び機関誌の発行
 8. 建築士事務所の業務に関する官公庁その他の機関との連絡及び協調
 9. 県民の建築知識の普及及び啓発の事業
 10. 耐震診断調査等に関する事業
 11. その他目的を達成するために必要な事業
- 【会 員】
- ・正 会 員 建築士法に基づき神奈川県知事若しくは神奈川県知事から指定を受けた指定事務所登録機関の登録を受けた建築士事務所の開設者
 - ・賛助会員 本協会の目的及び事業に賛同する個人又は法人
- 【会員数】
- ・正 会 員 739名（令和3年12月5日現在）
 - ・賛助会員 102社（令和3年12月5日現在）
- 【歴代会長】
- | | | | | |
|----|-------|-------|---|-------|
| 初代 | 関 佑全 | 昭和51年 | ～ | 昭和60年 |
| 二代 | 師橋 孝 | 昭和60年 | ～ | 昭和62年 |
| 三代 | 小倉富士夫 | 昭和62年 | ～ | 平成 5年 |
| 四代 | 加藤 洋一 | 平成 5年 | ～ | 平成 7年 |
| 五代 | 柴田 孝 | 平成 7年 | ～ | 平成11年 |
| 六代 | 小川 圭一 | 平成11年 | ～ | 平成17年 |
| 七代 | 米澤 榮三 | 平成17年 | ～ | 平成19年 |
| 八代 | 上原 伸一 | 平成19年 | ～ | 平成25年 |
| 九代 | 小林 忠志 | 平成25年 | ～ | 平成29年 |
| 十代 | 白井 勇 | 平成29年 | ～ | |

委員会活動

「住・緑・家」運営特別委員会

横浜市北八朔自治会館 構造見学会 実施報告

株式会社ワタナベ福祉設計一級建築士事務所 渡邊 靖

はじめに

「住・緑・家」デザインコンペティションにより設計者が選定された、横浜市北八朔自治会館の構造見学会が、2021年10月9日（土）の午前中開催され、設計者より設計主旨や施工に至る経緯を説明して頂きました。

設計の概要と主旨

横浜市北八朔自治会館は、横浜市の北西、東名高速道路の横浜青葉インターにほど近い、小高い山の麓と田んぼに挟まれた神社の境内にあります。横浜市の北部地域である青葉区、緑区は里山の風景を残すところが多く、自治会館の建つ緑区北八朔町も懐かしい気持ちになるような田園風景が広がっています。この様な地域に約半世紀、同自治会館は地域の要として存在していましたが、建物の老朽化や自治会員の高齢化に伴い、新しく建て替える必要性が生じ、ご依頼を受け「住・緑・家」にて2020年3月～5月、デザインコンペティションを実施させて頂きました。コンペでは17事務所が応募し、厳正な審査を経て一級建築士事務所有限会社伊藤寛アトリエ（川崎支部）が選定されました。

着工と同時期に発生したウッドショック

コロナ禍から端を発し、住宅業界が大混乱に陥り、いまだ完全には収束していない「ウッドショック」。日本の輸入木材依存率が約60%であったことが混乱に拍車を掛けたのは周知の事実ですが、横浜市北八朔自治会館の工事に於いても、梁材に想定していたベイマツ等の輸入木材を国産の杉材に変えるなどの措置が生じました。ただ幸いにも、その他の主要な構造部材は天竜産（静岡県産材）から調達することが初めから決まっていたため、全体の工期に影響するほどのことはなかったそうです。

「住・緑・家」コンペは、作品以上に人を選ぶ

自治会館の「住・緑・家」コンペをいくつか手掛けた伊藤氏によると、実際、コンペ時のプランがそのまま実施設計へ移行することは稀で、自治会委員の様々な要望や全体予算を勘案してプランが変わって行き、今回の横浜市北八朔自治会館も、建物全体のフォルムは変わらないものの、中の配置は大きく変わったとのこと。では自治会がコンペで何を基準に設計者を選んでいるのかという疑問が湧いて来るが、それはプラン以上に設計者の過去の実績や面接選考での話し方、最も気になっていることに対する回答の仕方などであると思われる。このことは、運営する側から見ても同感で、最終的には設計者の人柄や誠実さといった部分が評価されるのが実際だと思います。

竣工見学会は、3月実施予定

今回の物件においても、総予算の兼ね合いから湿式の外壁を中止して金属波板へ、勾配天井に張る予定だった杉板を中止して構造体のあらわしだけ、等のコスト圧縮を講じたが、コスト削減の遡上に上がった会議室に面する木製引き分け戸のアルミサッシ化だけは断固として譲らなかったという。この辺りはまさに設計者、伊藤氏のこだわりだと思います。

3月には、竣工見学会を実施する予定なので是非会員の皆様にご参加頂けると幸いです。



着工前の状況（2020年1月）



上棟時の状況（2021年10月）

同好会紹介

Archicad同好会（BIMに関する同好会で通称：KACA（力カ））

横浜支部 港設計一級建築士事務所
 発起人のひとりの山口英生

私たちは世界メジャーBIMソフトの一つであるArchicad/GRAPHISOFTを用いる会員（予定の人も）の集まりです。BIM使い始めて10年以上！の強者や、他のBIMソフトの使用経験もある人、逆に購入してからまだ触ってない！なんて方もいて、出来たばかりのクラブですが十数社を超える様々な方が参加しています。

世の中はWITHコロナで、リモートワークの常識化と共にクラウドネットワークが進み、BIMには非常に有利な設計事務所環境になっています。同好会に参加頂くと詳細な説明ができます。

さて、BIMとはビルディングインフォメーションモデリングの略で…みたいな小難しい話はさておき、軽いクラウドアプリBIMxがあるので、こんな感じの格好いいリモート会議は普通に可能ですし、自宅からデータアクセスして複数の設計者で同時に設計、なんてこともたやすいのです↓



この人たち→

VR眼鏡つけて、それは楽しそうに図面見てます。僕もArchicad使い始めの頃に、試しにVRの眼鏡を買ってきて自分の設計図の中を歩いてみました。

Archicadってすごい、の一言です。注意して欲しいのは「使い始めの頃」なんです、僕はコンピューターの凄い使い手ではありませんし、BIM初心者の方の話です。

皆さん、IT補助金という強い味方が、高いソフト代を物凄くリーズナブルなものにしてくれています。

IT補助金がある今のうちですよ!!

BIMの宣伝になってしまったので、話の方向性を変えます。

僕らArchicad同好会のある日の様子はこんな感じです↓



この日はzoomで集まり、GRAPHISOFTさんに10月にリリースされたばかりのArchicad25の美味しい処を説明してもらいました。

超贅沢です。我々クラブメンバーだけの為にわざわざグローバルカンパニーが説明してくれるなんて。感激！リモートツール万歳！！です。

僕らはこんなことを通して同じツールを使う仲間同士で使い方相談したり、最先端情報を共有したり、Archicadを通して楽しんでいく仲間の集まりです。使ってる、使ってみてみたい方はお気軽に事務局までご参加希望ください。

Facebookグループでもご参加頂けます。

Archicad同好会(神事協KACA)で検索下さい。



問合せ先

・港設計一級建築士事務所 山口 英生
 TEL045-681-8388
 ・神事協事務局 TEL045-228-0755

新入会員のご紹介	
11月入会者	
横浜支部	
キタザワ建築設計事務所	早坂 裕美子
〒221-0863横浜市神奈川区羽沢町1194-20 TEL.045-383-0556 FAX.045-383-0557	
相模原支部	
サガミ構造技研	竹内 軌道
〒252-0157相模原市緑区中野164-5 TEL.090-5200-8730 FAX.042-785-6421	
県西支部	
富田健太郎建築設計事務所	富田 健太郎
〒250-0215小田原市千代393 TEL.090-3964-4057 FAX.045-330-8732	
12月入会者	
厚木支部	
アイワプランニング一級建築士事務所	増田 健治
〒243-0018厚木市中町3-6-17 TEL.046-223-1400 FAX.046-222-3850	
退会者	
横浜支部	
一級建築士事務所 長岡建築設計	長岡 卓也
株式会社サトー恵建築事務所	佐藤 恵
変更	
横浜支部	
株式会社GEN INOUE (事務所所在地、TEL変更) 〒231-0032横浜市中区不老町1-1-1 守谷ビル5F TEL.045-489-6617	
株式会社ソナーズ二級建築士事務所 (事務所名、所在地、指定代表者変更) 〒233-0016横浜市港南区下永谷3-8-12 遠藤 悟 (旧) 株式会社ソナーズ	
株式会社TERRAデザイナー一級建築士事務所 (事務所所在地変更) 〒231-0002横浜市中区海岸通4-23 マリンビル302	
株式会社ノアニフィール (事務所所在地変更) 〒234-0051横浜市港南区日野2-60-14	
一級建築士事務所 有限会社恒企画 (事務所所在地変更) 〒221-0865横浜市中区片倉2-67-5	
一級建築士事務所 株式会社T.D.S (事務所所在地変更) 〒231-0023横浜市中区山下町31 ベイサイド上田ビル3階	
株式会社大周建設二級建築士事務所 (事務所名変更) 旧) 株式会社大周建設一級建築士事務所	
川崎支部	
おんだ建築事務所 (事務所所在地変更) 〒215-0027川崎市麻生区岡上5-13-2	
藤沢支部	
白鳥建築設計研究室一級建築士事務所 (FAX追加) FAX.0466-77-0267	
株式会社米村和夫建築アトリエ (事務所名、TEL変更) TEL.090-9847-3200 (旧) 株式会社米村和夫建築アトリエ一級建築士事務所	
株式会社ネクストイノベーション一級建築士事務所 (事務所所在地変更) 〒251-0025藤沢市鶴沼石上1-7-1 ケインズタワー5F	
有限会社リフォームカウンセラー建築設計事務所 (FAX変更) FAX.0466-53-7132	
株式会社門倉組一級建築士事務所 (指定代表者変更) 市川 南	
株式会社画設計 (指定代表者変更) 櫻井 大士	

平塚支部	
新倉建築設計事務所 (TEL、FAX変更) TEL/FAX.0463-59-9982	
座間支部	
株式会社エフプランニング一級建築士事務所 (事務所所在地変更) 〒252-0244相模原市中央区田名8320-8	
県西支部	
合同会社 team AeO 一級建築士事務所 (TEL、FAX変更) TEL.0465-46-6824 FAX.0465-46-6821	
賛助会入会者	
株式会社エランビタール	
賛助会退会者	
久保田建設 (株) 神奈川支店	

会 勢		令和3年12月5日現在				
支部名	令和3年4月1日	現在	入会者	退会者	増減	
横 浜	250	249	7	8	-1	
川 崎	107	105	1	3	-2	
横 須 賀	52	52	0	0	0	
湘 南 三 浦	17	17	0	0	0	
藤 沢	34	34	0	0	0	
鎌 倉	39	37	0	2	-2	
茅ヶ崎寒川	16	16	0	0	0	
平 塚	22	22	0	0	0	
秦 野	14	14	0	0	0	
伊 勢 原	6	6	0	0	0	
大和綾瀬	19	18	0	1	-1	
厚 木	29	31	2	0	2	
座 間	13	13	0	0	0	
海 老 名	16	16	0	0	0	
愛 川	6	6	0	0	0	
相 模 原	63	64	1	0	1	
県 西	38	39	1	0	1	
合 計	741	739	12	14	-2	
賛助会員	99	102	5	2	3	

※退会報告等の状況により会員数は常に変動しております。※入会者、退会者には支部間の異動も含まれます。

編集者のつぶやき

毎年、年末になると、お正月に食する事を楽しみに、自家製ハムをつくっています。意外に簡単でおいしく頂けますので、興味のある方は是非一度お試しください！と思いましたので、レシピをお伝えしたいと思います。



<材料>
①豚肩ロース肉塊1kg(長四角)または豚ロース肉塊1kg(長四角) ※肩の方が脂味を感じられる仕上りになります。お好みの方で。

②漬け汁 粗塩80g、砂糖20g、水3カップ、ローレル1枚、たまねぎ1/4個、ブーケガルニ1束(ニンジン5cm4つ割り1本、セロリ・エシャロット各5cm1本、パセリの茎2本をタコ糸で束ねたもの)

<手順>

■肉を漬汁に付けて10日間 フリーザーバッグなどに肉と漬け汁を入れ、冷蔵庫で10日間、2〜3度上下を返して待ちます。

■一晚塩抜き 10日経ったら塩抜きをします。フリーザーバッグをそのまま使用するのが便利です。漬け汁に代えて冷水を入れ、肉が冷水に浸った状態で冷蔵庫に入れ、もう一晚待ちます。

■タコ糸で縛り、乾燥 肉をサラシで巻き、ある程度円筒状にしたら、タコ糸でキリキリと縛ります。肉の脂身が多い場合は円筒状にする際に削ぐと良いでしょう。タコ糸は先ず両端を縛ってから端から順に中から汁が出てくるくらい強く縛ります。2時間程吊るして風乾させます。

■燻製にする 60℃〜70℃で、1時間程くん煙します。温度が高くなりすぎると堅くなってしまいますので注意してください。

■ボイルする 70℃〜75℃で、1時間程ボイルします。

■冷まして乾燥し、冷蔵庫で寝かす 冷水に入れ、30分程冷ましてから水気を取り、1時間程風乾したら、冷蔵庫でしばらく寝かせて完成です。

厚めに切ってそのまま食べるのがおすすめです。

(海老名支部 株式会社SAIplus建築設計事務所 仙波 弦)

KANAGAWA 令和4年1月号(通号436号)

発行 令和4年1月1日(奇数月1日発行)
発行人 白井 勇
発行所 一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会
〒231-0032 横浜市中区不老町3-12 加瀬ビル201 2F
TEL. 045-228-0755/FAX. 045-212-3807
印刷所 株式会社 柏苑社

担 当 副 会 長 杉本 勝郎 小松 正道
会報誌編集特別委員長 小泉 厚
会報誌編集特別委員長 加藤 一郎
会報誌編集特別委員 雨森 隆子 小河 泰隆
森本 和樹 戸井田 顕
中原 尚代 仙波 弦
事 務 局 久保田 千尋



今月の表紙

千代ヶ崎砲台

ペリー来航・開国のまち浦賀、日本の近代化をリードしてきた横須賀。

横須賀では市内に点在する開国から近代につながる歴史遺産、文化、自然等60以上の「サテライト」を「ルート」でつなげ市内全体を「ミュージアム」としてとらえた「よこすかルートミュージアム」構想が整備されました。

千代ヶ崎砲台はサテライト施設として、明治時代に陸軍によって建設された東京湾要塞を構成する西洋式砲台群のひとつで、浦賀湾口の南岸の丘陵部に位置しています。

築造当初の姿を良好に留め、近代の軍事や築城技術を理解するうえで重要な国の史跡で、日本遺産の構成文化財にも認定されています。

2022年の始まり、近代化の始まりのまち横須賀で、オリジナルの「ルートミュージアム」を体験してみたいかですか。

(表紙写真・文/小泉 厚)



一般
社団法人

神奈川県建築士事務所協会

Kanagawa Architect Office Association